

令和4年2月3日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

**技術と資金のインテグレーター事業で協業
東北大学と三井住友トラスト・ホールディングスが
包括連携協定を締結**

【発表のポイント】

- 東北大学と三井住友トラスト・ホールディングスは、資金を新技術や企業への投資に結び付ける、インテグレーター事業の協業を実施
- 両者の協業により、企業に対して技術・資金・業務提携・人材・研究開発リソースに関するソリューションを提供

【概要】

国立大学法人東北大学(所在地:宮城県仙台市 総長:大野英男、以下「東北大学」と三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区 取締役代表執行役社長:高倉透、以下「三井住友トラスト・ホールディングス」)は、2022年2月3日に包括連携協定を締結しました。

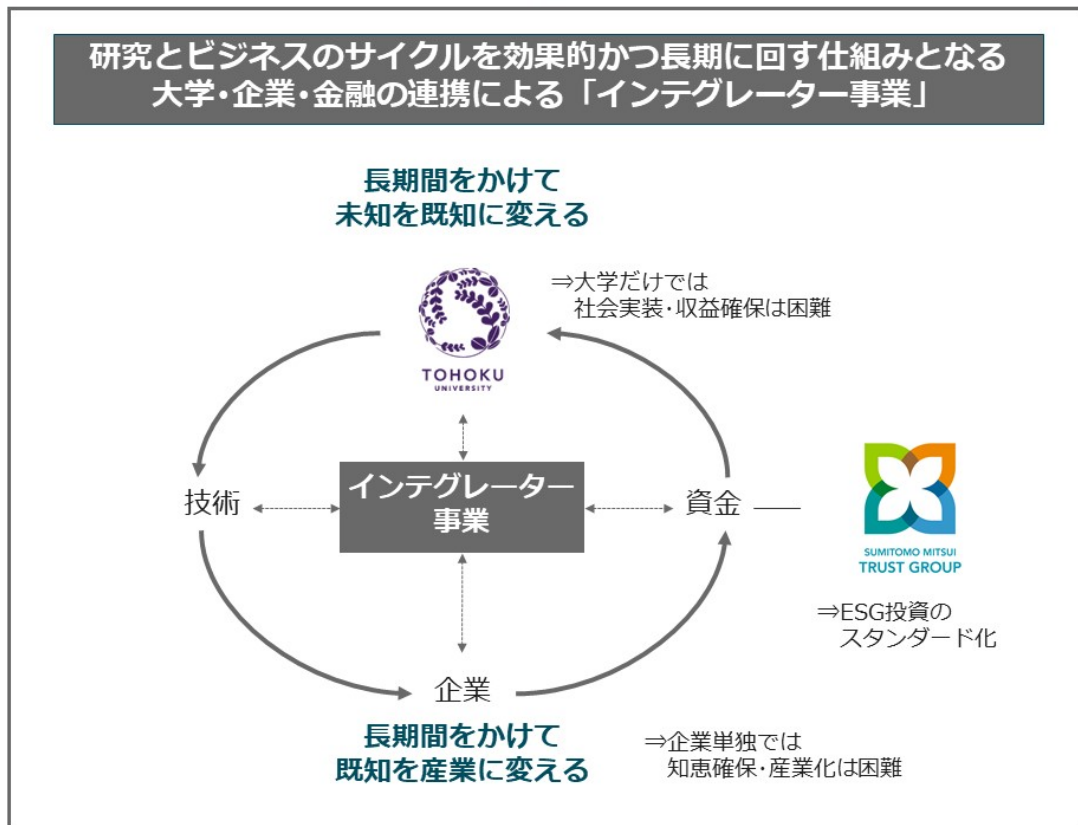
今回の包括連携協定によって、東北大学と三井住友トラスト・ホールディングスが結節点となり、個人や企業が保有する資金を、新たな技術やスタートアップ企業、高度な技術をもった中小企業、大企業の新事業開発等への投資に結び付けます。

【詳細説明】

イノベーションが国の成長戦略の基軸に位置づけられる中、社会変革を支えるために大学が技術を生み出し、企業が産業を創り出すには、長期間にわたる多額の資金供給が必要です。しかし、公的資金への依存が難しくなる中で、大学や企業が単独で資金を確保することが困難なままでは、日本のイノベーション力は衰退の危機に陥ります。

一方、日本では、個人・家計で約1000兆円、企業で約300兆円の現預金が滞留し投資に回っていません。この金融構造上の問題を打破し、イノベーションに向けた資金循環を促すことが極めて重要となっています。これは同時に、運用難に苦しむ投資家、老後に向けた資金形成ニーズが高まっている家計への投資機会の提供にも繋がると考えられます。

そこで、東北大学と三井住友トラスト・ホールディングスは、金融資産からさらなる投資資金を確保し、研究とビジネスのサイクルに資金を効果的かつ長期的に循環させる“インテグレーター事業”に取り組む、大学・企業・金融が抱える課題の解決を図ります。(下図参照)



具体的には、両者が補完すると相乗効果が期待できる企業向けサービスの提供を開始する予定です。また、中長期的には、双方の資本投入によりインテグレーター事業のマネジメントを高度化することも選択肢として協議していきます。

【提供予定サービス(今後整備)】

1. 技術的課題解決に関連する相談・提案での連携

三井住友トラスト・ホールディングスの中核子会社である三井住友信託銀行株式会社(以下「三井住友信託銀行」)に取引先企業から寄せられる経営課題・相談に対してソリューションを提案する中で必要となる科学的知見や見解、判断が伴うものを東北大学が支援

2. 研究開発型企业(大学発ベンチャー等)の資金面や業務提携に関する相談受付

東北大学に研究開発型企业から寄せられる相談の中で、事業開発・成長へ必要となる資金面や業務提携を三井住友信託銀行が支援

3. デジタルを含むエンジニア人財の研修トレーニング

データビジネスづくりのトレーニングプログラムや高度エンジニアの育成プログラムを提供することで、DX 力、AI 力、技術開発力の強化を支援

4. 試作や計測実験、データシミュレーションなどの研究開発受託

企業が不足する研究開発リソースを東北大学から補うサービスを提供するとともに、技術力が社会に及ぼすインパクトを科学的に定量評価してファイナンスに活用

東北大学 理事・副学長（共創戦略・復興新生担当）

佐々木啓一のコメント

「本学は、『研究第一』『門戸開放』『実学尊重』の理念の下で、世界をリードする研究成果を上げ、日本を代表する総合研究大学として発展を遂げています。そして、全学を挙げて、SDGs、グレートリセット、カーボンニュートラルなど人類社会共通の課題解決による豊かな未来社会の実現を目指しています。今回の三井住友トラスト・ホールディングスとの連携により、今後大きく成長するESG投資を取り込み、高い研究力に裏付けられた技術を長期にわたって事業化・産業化につなげる仕組みを力を合わせて強化します。その結果、イノベーションに対して投入される国全体の資金循環が活性化することを期待しています。」

三井住友トラスト・ホールディングス 執行役員

三井住友信託銀行 取締役副社長

野口謙吾のコメント

「我々、三井住友トラスト・グループは、『信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる』というパーパスを掲げています。豊かさを多くの人々が享受するには、テクノロジーの力が必要であり、東北大学が持つ極めて高度な技術力に高い期待を持っています。技術的価値を最大化するためには、長期に渡って資金を還流させることが必要ですが、経済的価値と社会的価値が両立するための“時間軸のギャップ”を超えなくてはなりません。本連携を通して既成概念に捉われないイノベーションの枠組みを構築すべく、信託機能や三井住友トラスト・グループのネットワークをフル活用していきます」

【お問い合わせ先】

東北大学 共創戦略センター

担当 石川

電話 022-217-6348

三井住友信託銀行

法人アセットマネジメント企画推進部

担当 寺西

電話 03-6256-5687

仙台支店

担当 大學

電話 022-224-1147